

安定供給体制等に関する情報(2022)

株式会社日本生物製剤
2024年7月9日作成

大項目	中項目	情報提供項目	回答
安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路	卸経由
		取引先	全国の卸各社
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	設定した納品スケジュールに則り卸業者へ納品いたします。
	適正在庫の確保	品切れ品目数	なし
		平均社内在庫	2カ月以上確保
	注文先	注文先	全国の卸各社
	安定供給体制の確保	安定供給マニュアルの有無	なし
	安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当の有無と把握状況	・在庫の適切性について、定期的（月1回）に確認しています。 ・原料、資材の在庫管理は、その重要度に応じて、安全在庫量の製造所での管理を行っています。
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	GMP/GQP管理を徹底し未然防止に努めています。
		限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無	安全在庫量を3カ月と設定し運用しています。
		原薬製造所の管理体制	原薬製造、製剤製造を自社製造所で行っており、定期的な監査（年1回）により管理体制を確認しています。
	品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	・品切れ発生が予測される場合や品切れ発生時には、迅速に医療機関、取引先に情報提供いたします。 ・品切れが生じた際には、原因を究明し、再発防止の処置を取ります。
	回収実績	回収実績（3年程度）	なし
販売中止	販売中止の場合の情報提供	原則、販売中止の6ヶ月以上前に医療機関等に情報提供します。	
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	なし	
情報収集・提供体制等	医療機関等への情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・添付文書 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ／等	製品に関する資料（添付文書、インタビューフォーム等）は自社ホームページに掲載しています。 また、MRの訪問による情報提供体制を確保しています。
		学術部門	学術部門の連絡先 MRの訪問体制
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	MR又はお客様相談室 お客様相談室 〒151-0063 東京都渋谷区宮ヶ谷一丁目44番4号 電話：(03) 5452-3705 FAX：(03) 3481-6065
		安全管理部門の体制	安全管理業務の社内体制を整備し、運用しています。
	供給等に関する情報提供	医薬品目ごとの採用実績に関する情報提供	MRを通じてお問い合わせください。
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	医療機関に対して、MR等による説明会を実施します。
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	東京医薬品工業協会に加盟して活動しています。
	都道府県協議会への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	東京医薬品工業協会に加盟して活動に参加しています。
	企業情報	株式上場	なし
		業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）	なし